

眼科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 眼瞼脂腺癌における VEGF-C,D/VEGFR-2,3 の発現と腫瘍組織内リンパ管密度

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院 眼科 加瀬 諭

[研究の目的]

脂腺癌の治療は基本的には手術ですが、脂腺癌はリンパの流れに沿って(リンパ行性)、リンパ節に転移することがあり、リンパ節転移や遠隔転移が見つかる場合には、化学療法が選択されることがあります。この病気のリンパ行性転移についてはまだ良く分かっていないことが多く、現在も多くの研究が行われています。この研究では、患者さんの、既に保管されている脂腺癌の組織を用いて、リンパ管形成に関わるとされる、VEGF-C、VEGF-D、VEGFR-2、VEGFR-3 と、リンパ管のマーカーであるポドプラニン、腫瘍の増殖能のマーカーである Ki67 の発現を測定することで、この病気のリンパ管形成に関わる分子を明らかにして、治療法の向上に役立てることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

眼瞼脂腺癌の患者さんで、2010 年 1 月 1 日から実施許可日までの間に、眼瞼腫瘍摘出術を受けた方

○利用する検体・カルテ情報

検体：患者さんに対して具体的な研究内容を提示せず、将来の医学研究のためという目的で文書により同意を得て保管した脂腺癌の手術検体

カルテ情報：診断名、年齢、性別、腫瘍の発生場所、手術法、局所再発の有無、リンパ節転移の有無とその場所、遠隔転移の有無とその場所

[研究実施期間]

実施許可日～2021年12月31日(登録締切日：2020年12月31日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 眼科 担当医師 水門 由佳

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948